

上滝発電所からの油漏れについて

平成20年10月14日
北陸電力株式会社

本日、午前4時30分頃、上滝発電所の放水路に油が漏れ出しているのを、当社の社員が発見しました。

このため、直ちに同発電所の運転を全台(3台)停止し、午前6時頃、下流水路の3箇所(常願寺川第二発電所、常願寺川第四発電所、常東沈砂池)にオイルフェンスを設置して、油の拡散防止、油の回収作業を行いました。今後、新たに油が流出する恐れはありません。

なお、油の拡散範囲については調査中です。

現在、原因等については調査中ですが、当該関係者の皆さま、地域の皆さまには、大変ご迷惑をおかけし、深くお詫び申し上げます。

- | | |
|------------|--------------------------------------|
| 1. 発見した日時 | 平成20年10月14日(火)午前4時30分頃 |
| 2. 漏れた油の種類 | タービン油
(水車制御のための操作油および軸受の潤滑油として使用) |
| 3. 漏れた油の量 | 200リットル程度 |
| 4. 油漏れの原因 | 調査中 |

<参考 上滝発電所の概要>

- ・所在地：富山市中滝字小野海浦割3-1
- ・出力：9,600kW
- ・発電開始年：大正13年
- ・水系名：常願寺川水系

以上